

「地方道路整備の促進と財源の確保に
関する意見書」を提出

産業建設常任委員会において、検討・議論の結果、議員提案され、全員賛成で意見書を採択し衆議院議長他、関係大臣へ送付しました。

【意見書】(全文)

道路は、地域経済の活性化はもとより、市民生活環境の向上を図る上で基礎的な社会資本であり、道路網の整備は、広域的な地域間連携として、緊急時の防災相互支援、文化交流、経済圏の拡大等を基本として、活力と魅力ある地域づくり、安心・安全で快適な環境づくりを推進するために必要不可欠である。

京都府南丹市は、市街化地域と過疎地域が所在する京都市に続く2番目の行政地区面積を保有する市として、園部、八木、日吉、美山の各4町が平成18年1月1日に合併したところであり、新市においては、国道、府道の

人事案件
次の方の選任に同意しました。(敬称略)
人権擁護委員候補者
秋田 晃(八木町八木)

常任委員会
活動報告

総務常任委員会

7月17日

市税と課税について、総務部長と税務課長の出席を求め、八木町地内の固定資産税の未賦課報道について、その経過と措置について内容を質し、税の公平課税を強く求めました。

8月27日・28日

管外視察研修を実施しました。
本市より早く合併した岡山県真庭市と高梁市は本市と面積・人口が類似しているため、

①本庁と支局の役割と組織 ②非常備消防の組織体制 ③公共的団体と行政の関係 ④均衡ある行政サービスの推進 ⑤財政状況を踏まえた新しい行政展開について、関係者から詳細な説明を受け、現状と課題について、意見交換を行いました。
厳しい財政状況を踏まえ組織のスリム化と効率的な財政運営に積極的に取り組みが行なわれていました。



管外視察研修(岡山県真庭市)

産業建設常任委員会

8月24日

南丹市の町づくりの方向性を定める都市計画課の所管事務調査を実施しました。

本町土地区画整理事業(施行面積?・54ヘクタール・施工期間平成

14年度から平成23年度・総事業費約42億円・事業進捗率平成19年度現在58.5%)、都市計画街路事業内環状線(第2工区)(道路延長327メートル幅員19

メートル・事業期間平成10年度から平成21年度・総事業費26億円・事業進捗率平成18年度末27.6%)、都市計画公園事業園部公園(整備面積19ヘクタール・総事業費約64億円・事業進捗率平成18年度末83.7%)の現地調査を実施しました。また、浸水対策下水道事業、内林町一号公園、内林土地区画整理事業、吉富駅西地区土地区画整理事業、八木駅西土地区画整理事業等事業全般についての概要説明を受けました。

9月19日
委員会を開催し、付託されました9月議会議案5件について審査を行い、全員が賛成で可決すべきものと決しました。

9月20日

9月議会付託議案の審査の中で、公害対策事業費は、カンポリサイクルプラザのダイオキシン類の測定経費で

厚生常任委員会

7月23日

第4回専門家会議の報告を受けました。カンポリサイクルプラザが示した改善案を了承し、地元の合意を条件に再試験運転を認める報告でした。委員会は、悪臭の発生源である廃棄物の貯留について説明を求めました。

9月12日

地元説明会の状況、廃棄物の貯留状況について説明を求めました。協定書に基づく監視の不振を指摘するとともに、廃棄物の貯留について改善を求めました。

9月20日

9月議会付託議案の審査の中で、公害対策事業費は、カンポリサイクルプラザのダイオキシン類の測定経費で



カンポリサイクルプラザ内の貯留廃棄物

あり、原因者による経費負担が当然であると指摘をしました。